

栗生小学校校歌

作詞 副田 朝馬
作曲 武田 惠喜秀
(昭47. 1. 22)



ひかりがおどる みんなみの うみに



そびゆるやえだけに じりつのすがた - かためつ



つ き - んばきんばのゆめにわく われら -



やくしまくりおのこ くりお のこ -

栗生小学校校歌

一 光がおどる みんなみの

海にそびゆる 八重岳に

自立のすがた 固めつつ

金波 銀波の 夢にわく

われら屋久島 栗生の子

栗生の子

二 ああ風雪に 幾千年

耐えて 鍛えて 風に鳴る

その屋久杉の 気をうけて

命のいぶき たくましく

伸びる岳南 栗生の子

栗生の子

三 シャクナゲにおう ふる里の

花の歴史を 伝統を

ほこり流るる 黒味川

清く明るく むつまじく

よい子が学ぶ 栗生小

栗生小